

江戸川小学校・下鎌田東小学校 第1回 新校準備委員会 議事録（要旨）

【日 時】

令和7年11月13日（木）18時30分～19時15分

【場 所】

下鎌田東小学校 1階 多目的室

【説明内容】

統合・改築スケジュール（案）について

- 令和13年度から新校舎の利用を開始し、改築事業は同年9月末頃までに完了を予定。
ただし、今後改築敷地での地中障害や他校の改築工事の状況等により、工期が変更となる可能性あり。
- 今後の統合に向けたスケジュール案について説明。

新校準備委員会の設置と検討事項について

- 令和10年度の統合に向けて準備をする組織として、新校準備委員会を設置。
主な検討項目は、「校名案の選定」、「校章・校歌の検討」、「学用品の検討」。
- 基本的に教職員、PTAを中心に検討を行うが、校名案の選定については、在校生だけでなく、卒業生や地域の方にも関心が高い事項であることを考慮し、学校評議員も参加。

統合校の在り方と校名等の検討について

- 両校を閉校し、統合校を新校として設置する方針。
- 校名選定の方針について、公募を実施するか否かを検討。

統合後の通学区域について

- 今後、新校準備委員会のメンバーと協議して統合後の通学区域を検討。
- 一部通学距離が遠くなる地域には近隣校に優先的に入学できる特例措置を検討。

校名選定等の事例

- 区内の過去の統合校における校名選定等の事例について紹介。

【意見交換】

- ・校名選定方法について、メリット・デメリットを示してほしい。
⇒メリットは地域の方に幅広く意見を募集したうえで決定するというプロセスを経ることで、地域の方からも納得を得られやすいことである。一方で公募をしない場合は、地域の意見が反映されないことになるため、リスクが大きい。事務局としては、なるべく地域の方に賛同してもらえよう公募という形を取りたい。(事務局)

- ・今まで区内で統合した学校で校名が大きく変更になった学校はあるか。
⇒これまでに統合した区内の学校は校名が似ているところが多いため校名が大きく変わった学校はない。なお、今年度統合した鹿骨松本小学校(鹿骨小・松本小)については、校名が異なる学校であったが、両校を尊重した結果、両校の学校名が残るという形になった。(事務局)

- ・校名選定については、本区に限らず都内のほかの学校でも公募しているのか。
⇒一般的には東京都に限らず公募している自治体が多い。(事務局)

- ・公募を実施する場合は、対象者をどのように決めるのか。
⇒詳細な公募条件については次回以降に意見交換させていただく。(事務局)

- ・両校の歴史を尊重して、多くの方が納得できるよう公募条件をきちんと整理していく必要がある。

【協議結果・今後の対応】

- ・皆様からいただいた意見をもとに、校名選定は公募を行う形で進める。
- ・次回の会で公募の条件について協議していく。

以上